

日南市版

# 見守り声かけ訓練マニュアル

～地域で見守る認知症～



平成 29 年 8 月

# はじめに



認知症の人が行方不明になった場合、いなくなっ  
てすぐに気が付けば、近所で見つけられるかもし  
れませんが、時間が経てば経つほど遠くに行っ  
てしまう可能性が高まり、探すのは困難になりま  
す。

認知症になっても住み慣れた地域で暮らして  
いくためには、地域の皆さんで認知症のある方や  
その家族を温かく見守り、支えていくことが必要  
です。

実際に、行方不明者を探しに出たとき、きちん  
と対応できるように、搜索や声かけを模擬体験し  
てみましょう。

この取り組みは、「搜索能力を向上させること」  
が目的ではありません。「模擬体験」を通して、  
認知症について正しく理解し、地域でのつながり  
（例えば、声かけをすることで、行方不明を未然  
に防ぐ）を持つきっかけになれば幸いです。

## ① メンバーを集めましょう

「見守り声かけ訓練」をやってみよう！と決めたら、まずは訓練の主催者として一緒に活動してくれる仲間を集めることから始めましょう。

自治会、民生委員児童委員、福祉推進員、高齢者クラブ、ふれあいいいきいきサロンなど、地域には様々な活動があります。もともとの地域の集まりを活用して、実行委員を決めるのもひとつの方法です。

## ② 市役所へ相談しましょう

一緒に見守り声かけ訓練を主催するメンバーが集まったら、まずは、日南市役所長寿課に相談してください。

担当者が、見守り声かけ訓練の具体的な手順や方法について説明を行い、いろいろな相談にのります。

## ③ スケジュールと役割を

# 決めましょう

訓練当日までには、事前に準備しなければならないことがいろいろあります。

そこで、それらを時系列に並べて、大まかなスケジュールを立てましょう。

見守り声かけ訓練を行う日を決めたら、当日までの事前準備の役割や、訓練当日の役割の担当者を決めましょう。

### ●役割の一例



時期	内容	役割の内容
	スケジュールと役割を決める	・日程調整、役割調整担当
	地域に協力を呼びかける	・協力依頼担当
	活動範囲を決める	・危険箇所などルート選定担当
	認知症について理解するための研修会を企画する	・日程確保 ・講師の選定
	訓練のお知らせを作成する	・研修会について ・訓練当日について
	訓練のお知らせを配布・回覧する	・お知らせプリント配布担当
	訓練当日のスケジュールを決める	・訓練当日の受付担当 ・訓練当日の司会進行担当
	当日配布資料を作成する	・当日配布プリント作成担当



## ④ 地域に協力を

# 呼びかけましょう

認知症の方を地域全体で支えていくことの大切さを地域全体で認識し、地域の支援体制づくりにつながるよう、呼びかけましょう。

(呼びかける一例)

警察署(駐在所)、消防団、民生委員児童委員、福祉推進員、自治会、高齢者クラブ、青色パトロール隊、婦人会、子ども会、PTA、地域の個人商店、郵便局、銀行、信用金庫、JA、スーパー、コンビニ、福祉施設、介護施設、小学校、中学校、高校、専門学校、病院、薬局 など



## ⑤ 訓練当日の活動範囲を

# 決めましょう

訓練当日の活動範囲を決めましょう。

また、地域の「危険箇所」を見直す機会にもなります。

見守り声かけ訓練を通して、防災意識や安心安全なまちづくりへのきっかけとしてください。

**地域のみなさんで活動範囲  
を一緒に作成しましょう！**

(作成する資料の例)

- 声かけルート
- 徘徊ルート

## ⑥ 地域に訓練開催を

# お知らせしましょう

地域の皆さんに、訓練開催について回覧板等を活用してお知らせしましょう。

(例)

### 【認知症について理解を深める研修編】

- 研修日時
- 開催場所
- 研修内容

一緒に  
学ぶのちゃ！



### 【声かけ訓練編】

- 訓練開催日時
- 開催場所
- 訓練開催の目的

## ⑦ 認知症についての理解を

# 深めましょう

主催メンバーだけではなく、地域の皆さんにも認知症サポーター養成講座などを通して認知症について理解を深め、認知症の人への正しい「声かけの方法」等を学んでもらいます。

認知症サポーターが増えることで、認知症について正しく理解する仲間が増え、認知症の方やその家族が安心して暮らせるまちづくりにつながります。

### 【理解を深めるための研修会の一例】

- 認知症サポーター養成講座
- 声かけ方法を学ぶ寸劇
- DVDなどで症状を学ぶ



研修会の内容や講師については、協力機関（長寿課、地域包括支援センター、市社協）へお気軽にご相談ください。

## ⑧ 訓練当日のスケジュールを



## 決めましょう

当日のスケジュールを具体的に決めましょう。

### 【当日スケジュールの一例】

- 13：00 参加者集合・受付
- 13：10 はじめのあいさつ
- 13：15 スケジュール説明、グループ分け
- 13：30 認知症についての振り返りや  
声かけのポイントや注意事項
- 14：00 訓練開始
- 15：00 訓練終了
- 15：05 意見交換会
- 15：25 おわりのあいさつ
- 15：30 終了・解散



## ⑨ 訓練当日の配布資料を

# つくりましょう

訓練当日に参加者へ配布する資料を作成しましょう。

### 【配布資料の一例】

- 当日のスケジュール
- 訓練の趣旨・目的
- 声かけのポイント
- 訓練の際の注意事項
- 活動範囲の地図
- 徘徊者役の情報
- 認知症についてのチラシ
- アンケート



長寿課では、訓練用グッズを貸し出していますので、お気軽にご相談ください。

### 【貸出グッズ】

メッシュゼッケンベスト、のぼり旗、腕章

## 関係協力機関の連絡先



部署名	電話番号
日南市 長寿課 高齢者支援係	31-1162
日南市社会福祉協議会 地域支援課	31-1152
北地区 地域包括支援センター 【担当地区】 飫肥、酒谷、北郷全域	25-0408
中央地区 地域包括支援センター 【担当地区】 吾田（中平野、桜ヶ丘、松原団地を除く） 細田（下方、塩鶴、大堂津1～3区を除く）	22-3301
東地区 地域包括支援センター 【担当地区】 油津、東郷、鶴戸全域 吾田一部（中平野、桜ヶ丘、松原団地）	23-6099
南地区 地域包括支援センター 【担当地区】 南郷全域 細田一部（下方、塩鶴、大堂津1～3区）	64-3178

お気軽にお問い合わせください

## 日南市版見守り声かけ訓練マニュアル ～地域で見守る認知症～

**作 成：**ぽんかん会（日南市認知症施策検討会議）ワーキンググループ  
日南市長寿課、日南市認知症初期集中支援チーム  
日南市社会福祉協議会、日南市各地区地域包括支援センター  
ふれあいの居場所 杉の子会

**発 行：**日南市 長寿課

**お問合せ：**日南市 長寿課 高齢者支援係  
〒887-8585 日南市中央通一丁目1番地1  
電 話 (0987) 31-1162  
ファクス (0987) 21-1410